



明日の北谷町を担う華やかな新成人（平成21年1月11日）

議長新年のあいさつ 2P

条例の制定・改正 4P~5P

抗議決議・意見書・要請決議 7P

9人が登場! **いっぱい質問** 8P~13P



新年の挨拶

北谷町議会議長
宮里友常

町民の皆様、新年あけましておめでとうございます。

二〇〇九年の新春を迎えるに当たり、町民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。町議会を代表し、謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

昨年は、議会運営に対し、町民の皆様方の暖かい御理解と御協力並びに叱咤激励を賜りましたことに心から感謝を申し上げます。

二〇〇八年は、原油の高騰に伴う消費物価の値上がりをはじめ、米国のサブプライムローンに端を発した金融危機は、世界的な経済悪化を招き、本土大企業においては非正規労働者等が年末に大量に解雇されるなど、大変激動の年ではなかったかと思えます。

本年は、本町において西海岸地域の活性化に向けた「北谷町フィッシュャリーナ整備事業における不動産の処分について」第二次公募の土地処分が予定をされており、

多くの町内企業の皆様のお応募を期待するところであります。また、同地域にホテル建築の着工も予定されており、本町の商観光並びに水産業の活性化に向けて、飛躍する年になるよう祈願するものであります。

一方、町政においては、先住地域の住環境の整備、桑江伊平土地区画整理事業、砂辺地先のまちづくり構想、米軍基地から派生する騒音問題や米軍人・軍属等による事件、事故等多くの課題を抱えております。

議会においては、米軍基地所在自治体として基地から派生する事件、事故等も後を絶たず、昨年は十三回の基地対策特別委員会を開催し、抗議決議・意見書等を採決し関係機関に厳重に対策を求めてきたところであります。しかし、私たちの抗議にもかかわらず、米軍は地位協定を盾に、嘉手納基地への戦闘攻撃機の大挙飛来など、基地機能の強化が強硬に進められ

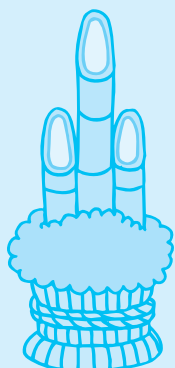
ている現状にあります。北谷町議会は、今後も基地機能の強化は断固として認めない立場で取り組んでまいります。

また、町財政は、国の財政構造改革等による補助金の削減や新型交付税の導入等に伴い、依然として厳しい財政状況が続くものと思われませんが、限られた予算の中で町民福祉の充実、教育文化の振興等、町民生活の安定を図るため、町議会としても議会の果たすべき役割と責任を自覚し、町民の皆様から与えられた信託と期待に添うべく、懸命の努力をいたす所存であります。

これからも町民の皆様が町議会への関心を深めていただき、温かい御支援、御指導を賜りますようお願い申し上げます。

本年も、皆様のおますますの御健勝、御多幸を祈念いたしまして新年の御挨拶といたします。

「分かりやすく、読みやすく、親しみのある」広報紙を目指して頑張ります
今年も宜しくお願いいたします。



北谷町議会広報調査特別委員会

あけまして
おめでとう
ございます

補正予算

平成20年度一般会計



補正前の額	102億8千836万6千円
補正額	2千682万5千円
予算総額	103億1千519万1千円

一般会計補正予算主要内容

歳入 町税の固定資産税3千425万9千円増。国庫支出金は4千928万1千円増（国庫補助金5千535万8千円増、国庫負担金607万7千円減）。繰入金は7千323万5千円減。（フィッシャリーナ整備事業費減）諸収入は766万4千円増。

歳出 民生費1千14万8千円減（児童福祉費1千575万5千円減、社会福祉費560万7千円増）。

農林水産業は5千258万4千円減。土木費は130万8千円減（道路橋梁費2千769万1千円増、都市計画費2千580万7千円減）。教育費5千652万5千円増（中学校費1億64万6千円増、社会教育費4千469万7千円減）。繰越明許費は美浜保育所防音整備事業6千420万5千円。また、桑江伊平土地区画整理事業（平安山B遺跡、平安山C遺跡埋蔵文化財発掘調査）1億2千770万円は年度内完了が困難なため、21年度にまたがり繰越計上。

北谷町公共下水道事業特別会計補正予算

補正前の額	8億4千315万円
補正額	△300万円（一般会計繰越金300万円減）
予算総額	8億4千15万円

北谷町公共下水道宮城汚水中継ポンプ場の建設工事委託に関する協定

契約の目的…宮城汚水中継ポンプ場の設備の老朽化に伴い（耐震、新たな設備・機材導入）立て替え工事を実施する。

契約の方法…随意契約による契約（工事の監督管理が必要だが、北谷町には政令で定める有資格者がいないため。）

契約の金額…2億8千万円

契約の相手方…東京都新宿区四谷3丁目3番1号
日本下水道事業団
理事長 澤井 英一



建設予定のポンプ場（宮城区愛育保育園近く）

改正

原案可決



多くの町民に利用されている町立図書館

ちやたんニライセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例

社会教育法等の一部を改正する法律において、図書館法第十五条が改正されたことにより、図書館協議会の委員に任命することができる者の範囲に「家庭教育の向上に資する活動を行う者」が加えられたことに伴い、条例の一部を改正するもの。



北谷町附属機関設置条例の制定

北谷町に設置されている附属機関は、それぞれが個別の例規において設置されていることから、北谷町附属機関設置条例を制定し、附属機関の設置について一本化を図り、整理する。

北谷町監査委員条例の一部を改正する条例

監査委員の審査に付する事項として、新たに、健全化判断比率、資金不足比率及びその算定の基礎となる書類についての規定を加える必要があることから、それらを加える改正を行っている。併せて、その他の法律において規定されている監査委員の審査に付する事項について整理する改正。

条例の制定

北谷町国民健康保険条例の一部を改正する条例

産科医療補償制度という出産の際の新たな補償制度が創設されたことにより、被保険者の出産費用が増えることが見込まれるため、出産育児一時金の支給額三十五万円に三万円を上限として加え出産費用の負担軽減を図る。

質疑 産科医療補償制度がどういう形で創設されたのか。

答弁 出産の際に、医療事故が発生する原因が医療当事者の責任か、あるいはないかということが、よく裁判で争われる傾向がある。安心して産科医療を受けられる環境整備の一環として、同制度が創設された。補償対象は、出生体重二千グラム以上、かつ在胎週数三十三週以上の出産。

質疑 この制度はどこにお金を支払い、どこから補償を受けられるのか。

答弁 医療機関か三万円の掛け金を財団法人医療機能評価機構に支払い、そして個人について医療機関が補償金を支払う。

質疑 補償制度に加入した医療機関に分娩などの世話をあげる必要があるのでは。

答弁 現在、沖縄県内において、病院、診療所と助産所が含めて四十三機関中四十二機関が加入。

反対討論

出産一時金の上乗せには賛成だが、産科医療補償制度には、補償対象の格差や掛金の不透明さがあり、制度に問題があるので補償の対象・内容等、精査され議論されるべき。よって、条例の一部改正は見合わせた方がいいと考える。

賛成討論

この条例改正は、法律の改正に伴う改正で国会において、十分議論されて制度ができています。条例が制定されなければ、この制度が町民に適用されなく不利益を被る。安心した出産ができることを議会としてすべきだと考える。

北谷町手数料条例の一部を改正する条例

給付金の支給裁定に係る申請者の戸籍事項の無料証明について、北谷町の条例に新たに規定し、犯罪被害者等の費用負担の軽減を図るもの。

陳 情 ・ 意 見 書

平成21年度福祉関係予算及び施設の充実について

採択

1. 社会福祉団体運営補助金の確保についての支援。
2. 老朽化問題に伴う施設整備の十分な予算措置。
3. 日常生活自立支援事業の運営確保のための基幹的社協への運営補助。
4. 児童ディサービス の移送費負担軽減。
5. 新体系移行について保護者・地域住民に対する説明会開催。
6. 県内に身体障害者対象としての福祉ホームの設置がない、地域に移行する身体障害者の受け皿となる福祉ホーム設置の積極的推進、早急な実現。
7. 母子家庭等医療費助成の給付方法を償還払いから現物給付への変更。

障害者福祉サービス介護給付に対する陳情

採択

陳情者は、進行性筋ジストロフィー・ベッカー型による四肢体幹機能障害で自力での生活が困難。十分な介護や発作時・生命の危険時に対応する介助者が不可欠なため次の事を陳情する。

1. 重度訪問介護支給時間、月58.5時間の追加支給する予算の確保。

WTO(世界貿易機関)農業交渉に関する意見書の提出依頼について

採択

WTOドーハ・ラウンドはモダリティー（保護削減基準）確立に向け動きが再び加速化してきた。早期妥結のみを優先する交渉は、わが国の農業・農村に壊滅的な打撃を与える。特に、沖縄農業においては、基幹作物のさとうきび、パイナップル、畜産業に壊滅的な影響を受け、危機的状況に陥る恐れがあることから、次のことを要請する。

1. 「砂糖」などの重要品目の十分な数と柔軟性の確保。
2. わが国農業を崩壊させる上限関税の断固阻止。
3. 沖縄農業・関連産業への影響の抑制。

（陳情受理後WTO閣僚会議が中止されたため、意見書の提出は見送った。）

過疎地域自立促進のための新たな立法措置に関する意見書

原案
可決

沖縄県は昭和55年制定の「過疎地域振興特別措置法」等の過疎対策事業の実施により、道路やごみ処理施設等の生活基盤の整備は一定の成果を上げているが、依然として財政基盤の脆弱さ高齢化の進行、教育施設、情報通信基盤の整備の遅れ、医師不足、診療科の減少等々課題が残されている。自立促進のための新たな法律の制定を強く望む。

1. 複数の有人島で構成する市町村及び合併市町村について、地域の実情に即した過疎地域指定を行うこと。
2. 過疎債について、学校・教育施設の整備等のハード施策や医師不足対策等のソフト施策に対しても適用すること。
3. 自立促進を図る事業を着実に実行できるよう、過疎債の元利償還金について、基準財政需要額への算入率を引き上げること。

【あて先】内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 厚生労働大臣 農林水産大臣 国土交通大臣 内閣特命担当大臣（沖縄及び北方対策）

抗議決議・意見書・要請決議

原案
可決

F-15戦闘機及び空中給油機の深夜・早朝離陸に対する抗議決議・意見書

平成20年10月10日

F-15イーグル戦闘機16機と空中給油機3機が、周辺自治体の中止要請を無視し深夜から早朝にかけて離陸を行ったことに対して1. 深夜・早朝離陸を即時に中止。2. 外来機の飛行状況や訓練内容の公表。3. 基地の負担軽減の実施。4. 老朽化、欠陥機と指摘されているF-15戦闘機を即時撤去を要求。(要約)

【抗議決議あて先】駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 在日米軍沖縄地域調整官 嘉手納基地第18航空団司令官

【意見書あて先】内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

原案
可決

嘉手納基地内「カデナエアロクラブ」のセスナ機の墜落事故に対する抗議決議・意見書

平成20年11月4日

カデナエアロクラブ所属のセスナ機(C-172)が、名護市真喜屋のさとうきび畑に墜落炎上する事故に対し1. 事故原因を早急に究明し、速やかに公表。2. 被害者への謝罪及び完全な補償。3. 飛行禁止と同施設の撤去。4. 日米地位協定の抜本的な見直しを要求。(要約)

【抗議決議あて先】駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 在日米軍沖縄地域調整官 嘉手納基地第18航空団司令官

【意見書あて先】内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 外務省沖縄担当大使 沖縄防衛局長

原案
可決

鳥島射爆撃場及び久米島射爆撃場の早期返還に関する要請決議・意見書

平成20年12月19日

久米島町域内の鳥島は、長年の米軍による実弾射爆撃訓練の結果、島の形状は原形を留めないほど破壊され、島が滅失しつつある。また、久米島射爆撃場はオーハ島東方に位置し、久米島観光の名所となっている東洋一のリーフやはての浜、モズクの養殖場等があり、危険な状況で鳥島射爆撃場及び久米島射爆撃場の設定・提供を直ちにやめ、不発弾の回収処理等原状回復を行った後、返還を要請。(要約)

【要請決議あて先】駐日米国大使 在日米軍司令官

【意見書あて先】内閣総理大臣 外務大臣 農林水産大臣 防衛大臣 沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使 沖縄防衛局長

写真提供(鳥島):久米島町議会事務局



鳥島から見える砲弾の破片

原案
可決

嘉手納基地へのF-22戦闘機の一時配備の中止を求める要請決議・意見書

平成20年12月19日

F-22戦闘機の一時配備については、昨年2月に続き2回目で、その際の訓練期間中に580回以上の飛行訓練を行い、基地周辺住民に甚大な騒音被害を与えたことに対し1. F-22戦闘機の一時配備を即時に中止。2. 外来機の飛来状況の公表。3. 負担軽減の実施を要請。(要約)

【要請決議あて先】駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 在日米軍沖縄地域調整官 嘉手納基地第18航空団司令官

【意見書あて先】内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

原案
可決

嘉手納基地内での運用即応訓練に対する抗議決議・意見書

平成20年12月5日

海兵隊所属の航空機(FA-18ホーネット、AV-8ハリヤー)約35機と海兵隊員約700人が参加し運用即応訓練を三連協の抗議や中止要請を無視し強行した。また、海兵隊は引き続き12月11日まで嘉手納基地で訓練を行うとしていること 1. 運用即応訓練や他の訓練を即時に中止。2. あらゆる訓練に伴う外来機の飛来を中止。3. 日米再編協議を速やかに実施し住民が実感できる負担軽減を要求。(要約)

【抗議決議あて先】駐日米国大使 在日米軍司令官 在沖米国総領事 在日米軍沖縄地域調整官 嘉手納基地第18航空団司令官

【意見書あて先】内閣総理大臣 外務大臣 防衛大臣 外務省特命全権大使(沖縄担当) 沖縄防衛局長

すばり町政を問う

いっばん質問

◎ 新川自然ふれあい公園の供用開始は
A 平成21年度の夏を目標とする



アサト ジュンイチ 議員
安里 順一

を図り検討したい。

◎ 既存墓地の現況をどのように考える。

◎ 現在進めている整備を更に加速し墓地の集約化を図りたい。

◎ 墓地基本計画は。

◎ 整備工事が未完了。管理上の課題への対応策が不十分。また、予算確保が困難なため。

新川墓地公園の取組は

町道未登記物件について

◎ 計画との整合性を図り、墓地の適正配置を進め、墓地区域等を再度検討し策定したい。

◎ 休止している原因は。
◎ 厳しい財政事情のため。

◎ 墓地の分譲方法や分譲開始の予定は。

◎ 施設の管理運営も含めて関係各部署との調整

◎ 町への移管作業の進捗よく状況は。

◎ 平成13年度からすみやかに町への無償譲渡による権利移転登記が行え

◎ フィッシャリーナ整備事業が遅れた理由は
A 設計協議が長引いた



キン ジョウキ 議員
金城 紀昭

優先参加の有無は。

◎ 公募対象者の優先順位を決定し対象者に通知の上、年度内に開催。区割りやデザインガイドライン等を策定し、譲渡企業が進出しやすい環境を整えたい。

◎ 行政、商工会、建設関連業者など受注に向けた要請行動は。

◎ 前回、建築企業体について、年内に決定したいとのことであるが、その後

◎ 年内決定は困難。各企業のヒヤリング結果をもとに1月末に概算事業費を算定し、確認申請時までに決定したい。

◎ B街区のホテルの運営先はどこで、いつ決まるか。

◎ 未定になっている。

◎ CDEF街区の募集に関して説明会の開催等と、町内・県内企業

文化行政の取組は

◎ 地元企業の積極的な活用を常に要請している。

◎ 町が指定した無形文化財が1件もない理由

◎ これまでの取組は。

◎ 保持者や保持団体との調整が不十分。現在は各字に残る風俗習慣や

民族芸能を調査し、記録保存や刊行物等で普及活動を行う。

◎ 早急に指定すべき民族伝統芸能は。

◎ 字北谷、字玉代勢、字伝道の大綱(ウーンナ)等が考えられる。

◎ 今後の予定は。

◎ 地域の伝統芸能の保持者や保持団体との調整を図り、町文化財調査審議委員会の意見をふまえて検討したい。

北谷町史について

869冊。戦後体験記録1千487冊。戦時体験記録北谷町346冊で合計1万8千741冊が残っている。3巻の発注の部数は、それぞれ3千冊。◎ 残部数が多い理由は。昨年販売された数と金額は。

◎ 第1巻通史編(附録を含む)から第6巻資料編まで、及び別巻、附巻、戦後体験記録の残部冊数と合計の数、及び残部冊数の多い3巻の発注部数は。

◎ 第1巻が1千615冊、付録1千630冊。第2巻1千758冊。第3巻2千156冊(民族(下)2千258冊、第4巻1千226冊。第5巻1千870冊。第6巻2千10冊。別巻近代統計資料1千516冊。附巻移民出稼ぎ

◎ 町民に全巻を購入してもらうため、他の市町村の発行部数を参考にした。販売数は14冊。金額は3万1千200円。

◎ 発行後、主な贈呈先と冊数、今後どうするのか。

◎ 国立図書館や公共図書館等に8千333冊を贈呈。今後広報誌を活用し、学習プラザ等で開催される歴史、文化講座などを通しPRしたい。



字北谷のフェーヌシマ (平成10年)

るように移譲者に対し過去の開発行為の経緯を説明するとともに所有権移転に対する理解を求め手続を進めている状況。

保険料滞納による子どもの無保険について

問 本町における現状は。

答 平成20年11月末現在で中学生以下の子どもがいる保険税滞納世帯は14世帯で中学生以下の子どもは240人。

ただし、本町においては被保険者証の返還措置ではなく、滞納世帯に対して短期被保険者証を発行することで対応。

問 保険料(税)を1年以上滞納すると保険の給付が差し止められ代わりに国保の被保険者なることを証明する

「資格証明書」が発行されるが、本町において発

行状況は。

答 被保険者資格者証は発行していない。国民健康保険を運営する上で収納率の向上はきわめて重要である。短期被保険者証を活用することにより、滞納者との接触の機会を増やし、分納支払いの相談なども取り入れながら収納率の向上に努める。



住宅地と墓地が混在する東部地域

町長の定額給付金への期待は効果は極めて希薄



ナカチ 義員

問 どのような期待を
持っているか。

答 どの程度住民の不

安の解消や地域経済の活性化に資するかについて、住民への生活支援や地域の景気対策としての効果は極めて希薄である。

問 給付金の総額は。

答 住民基本台帳登録人口及び外国人登録人口に基づき試算。住民基本台帳登録にかかわる分が4億1千304万円、外国人登録にかかる分は574万4千円で合計4億1千878万4千円。

問 支給についての対応は。

答 すべての市町村が所得制限を設けない方向

で統一した取り扱いをすることが望ましい。全国の町村並びに県内市町村と足並みを揃える必要がある。

中小零細企業の緊急保証制度について

問 どのような期待を
持っているか。

答 責任共有制度の対象外に融資額の100%を信用保証協会が保証することからより一層の中小企業への資金繰り支援が図られる。

問 窓口への申請数と認定した数は。

答 相談件数20件、申請者数12件、認定件数10件。

問 中小企業への周知徹底は。

答 国によるマスメディア等での周知とあわせて町ホームページ内にも

掲載したい。

問 経済振興課と商工会との連携や役割分担は。

答 本制度の円滑な推進を図るため商工会においても提出書類の確認等を行い、認定業務の円滑化を図っている。

妊産婦検診の公費負担について

問 今後の取組は。

答 公費負担のさらなる拡充策については、国の動向を見ながら14回に増やす方向で検討したい。

多重債務問題について

問 当局の見解は。

答 役場庁舎1階レセプションホールで人権、行政、町民無料相談を実施。また、平日相談を実施している沖縄県民生活センターを紹介して周知を図る。

問 具体的な相談・助言を受ける窓口は。

答 町単独での専門員配置はない。相談があ

った場合には関係先に連絡がとれる体制。関係機関と連携を図りながら対処したい。

問 国民健康保険の滞納者に弁護士を無料で紹介して、過払い金が発生している場合は保険税に充てては。

答 費用対効果の面から非常に厳しい。

問 特に若年層に対して何らかのサポートは。

答 今後とも関係機関と連携を図りながら取り組みたい。



本町の小規模事業者が集まる美浜地域

福祉施策の充実、健康づくり

適切なサービスを支援していきたい



ナカムラ シゲカス 議員
中村 重一

くりに取り組みたい。

職員体制と役場機構

問 本町で一人暮らしの高齢者数、世帯数、高齢者率の現状と支援策は。

答 平成20年10月1日現在、一人暮らしの高齢者は683人、世帯数は511。高齢化率14.67%。

貯筋クラブやふれあい交流事業等を行っている。

問 保健師の体制、必要な人数、今後の対策は。

答 現在、保健衛生課と福祉課で各3人、子ども家庭課に2人の保健師を配置している。保健師の役割を考え検討したい。

問 福祉事業の充実で、全町的な意見交換の場を設ける考えはないか。

答 健康づくりサークルのグループ化など組織づ

答 福祉関係事務事業に応じた人員配置に務める。

米軍基地と環境問題

問 基地外居住の軍人・軍属に住民税を徴収するための条例制定の考えは。

答 日米地位協定により、米軍基地には日本国内法が原則適用されない。町条例の制定はできないと考えている。

問 砂辺地域の国有地を、町民へ無償での活用策は。

答 砂辺区民から要望のあるゲートボール等ができる広場や農園等としての活用が図れないか検討したい。

問 基地内の公害防止・環境調査ができる町独自の条例を制定すべきでは。

答 沖縄県生活環境保全条例の制定に県議会が取り組んでおり、これに期待したい。

町内中小工業支援・活性化

問 「小規模工事業契約希望者登録制度」を制定する考えは。

答 今後、調査検討したい。

問 町発注公共事業で、ここ数年の指名、入札、発注状況及び入札の在り方で見直す点はないか。

答 200万円以上で、17年度37件、18年度32件、19年度37件。分離分割方式で、多くの業者が受注できるように考慮。



本町の健康づくりに大きな役割をはたす保健相談センター

フィッシャリーナ整備事業の進ちよく状況は

締結した契約書に基づき、開業時期等を遵守するよう指導する



メ ドル マ ハジメ 議員
目取 眞 肇

か。

答 世界的な金融危機は、本地区の事業にも少なからず影響があるものと思われる。

問 基本計画が平成19年10月から20年9月に、建築工事も平成20年7月から21年8月に変更された。その理由は。

答 設計協議に時間を要し、若干の遅れが見られる。

問 企業グループの企業構成が、当初4社から5社になり、今回の変更で6社に変更された。理由を伺う。

答 リーテックとオリックス不動産の加入は資金調達や開発実績ともに申し分なく、確実な事業推進の上で適切と判断した。

問 アメリカ発の金融危機等昨今の情勢は、今後の事業に影響があるの

福祉行政の取組は

問 障害者自立支援法の施行により、ニライの里、青空の作業所が新しい事業体系に移行するが、今後のスケジュールを伺う。

答 障害者自立支援法の施行により、ニライの里、青空の作業所が新しい事業体系に移行するが、今後のスケジュールを伺う。

◎ 暴走族対策及び美浜スクランブル交差点の信号機調整

A 沖縄警察署と連携を取り対応していきたい



議員 正治 屋 照

暴走族対策及び美浜スクランブル交差点の信号機調整

もあり指定は難しい。

問 美浜観覧車前スクランブル交差点を押しボタンス式に調整できないか

答 19年12月にスクランブル交差点に移行したが、町としては、導入後の状況を地域住民や周辺事業者の意見を聞き、沖縄警察署と連携して現場調査を実施していきたい。

問 国道58号、ハンビー、美浜での車両・バイクの暴走行為の現状を伺う。

答 町内での暴走行為は110番の約7割が国道58号を含む美浜地区で発生している。暴走行為の件数は、平成16年制定した「暴走行為及び暴走行為を伴う行為の防止に関する条例」等により半減傾向にあったが、近年若干増加中。

問 国道及び西海岸一帯を暴走行為取り締まり重点地域に指定する考えは。

答 地域指定に当たっては警察の同意が必要であり、取締りの強化で近隣地域へ飛び火する実情

問 国道及び西海岸一帯を暴走行為取り締まり重点地域に指定する考えは。

答 2学期制を実施しているのは、沖縄市、宜野湾市、北谷町、嘉手納町、西原町。夏休み期間は、入りは各自自治体とも7月21日で、終わりは北谷町が8月27日、沖縄市と西原町が8月31日、宜野湾市8月23日、嘉手納

学校2学期制の状況

問 中頭地区の2学期制導入状況及び近隣市町村の夏・秋休み期間は。

答 2学期制を実施しているのは、沖縄市、宜野湾市、北谷町、嘉手納町、西原町。夏休み期間は、入りは各自自治体とも7月21日で、終わりは北谷町が8月27日、沖縄市と西原町が8月31日、宜野湾市8月23日、嘉手納

が8月21日。秋休み期間は、北谷町と沖縄市が10月10日から13日、宜野湾市10月10日から14日、嘉手納町10月8日から14日、西原町10月11日から15日となっている。

問 もろもろの行事等において、各市町村の休み期間が異なり支障がないか。

答 現在のところ、日程調整が大変との声はない。今後、新学習指導要領の実施に伴い、幼児、児童、生徒の教育課程の履修等に支障が生じる問題が予想されれば、休業期間の改正も視野に入れ検討していきたい。

問 特に美浜地域のバス停に屋根を設置する考えは。

答 基本的にはバス協会やバス会社が設置すべき。

バス停の屋根の設置

問 特に美浜地域のバス停に屋根を設置する考えは。

答 基本的にはバス協会やバス会社が設置すべき。

公共施設の安全対策

設置の必要性と可能性を調査し、バス協会等と協議していきたい。

問 役場など公共施設の玄関が滑りやすい。対策が必要ではないか。

答 現状を確認したところ、役場、老人福祉センター、各学校ともに、玄関前は滑り止めを施しているが、定期点検等適性管理に務めたい。



多くの方が利用するスクランブル交差点

平成23年度までの移行に向け、ニライの里は、平成21年4月から就労移行支援、就労継続支援B型、生活介護の3つの事業を行う多機能型事業所に移行し、青空は、施設の整備が終了し次第、新事業体系に移行する予定になっている。

問 これらの作業所の利用者は30人。町内には潜在的な利用者がいると思うが、NPO法人等を立ち上げる考えは。

答 障害者自立支援法が施行されて3年目、障害福祉サービスの受給者は本町で年々増えて、平成20年11月現在、135人がサービスを利用している。町内の障害福祉サービス提供事業所は社会福祉法人と民間経営の計4か所あるが、障害者手帳所持者が千

人もいると推計されるので、未利用者への周知を進めながら提供事業所と連携を強化しながら努めていきたい。

問 就労移行支援で訓練を受けた利用者の就労あっせんは怎么样了か。

答 一般の事業所に雇用が可能と見込まれる障害者に対し、一定期間の生産活動や職場体験などの機会を提供し、定着のために必要な相談等の支援を行っていく。

問 障害者自立支援法が施行されて3年目、障害福祉サービスの受給者は本町で年々増えて、平成20年11月現在、135人がサービスを利用している。町内の障害福祉サービス提供事業所は社会福祉法人と民間経営の計4か所あるが、障害者手帳所持者が千



新しい事業体系へ移行のため改築中の「ニライの星」「青空」

◎ 治安対策の取組は

▲ 安心して過ごせる地域にするには、行政の最も重要な施策



スガマサ ヨウエイ 議員
洲 鎌 長 榮

の連携を図っていく。

浜川小学校の校舎建替えの進捗状況は

基本設計は、当初

本町における暴力

団組織の実態と近年の動
向及び撲滅対策、関係機
関との連携は。

町内における暴力

団組事務所は2か所。暴
力団員は10人程度把握が
されている。最近の動向
及び撲滅対策は、今年10
月に、町在住の暴力団組
員が県の融資制度「創業
者支援資金」を悪用し、
融資金を騙し取ったとし
て沖縄署に逮捕された事
案がある。対策は、地域
住民、沖縄警察署並びに
財団法人暴力団追放沖縄
県民会議と連携の上、暴
力団組事務所撤去運動を
実施する予定。沖縄警察
署をはじめ、関係機関と

の連携を図っていく。

の連携を図っていく。

の連携を図っていく。

◎ 歩道の拡張及び国体道路から県営砂辺団地への直進道路を新設する考えは

▲ 歩道拡張は、今後検討。道路新設は、困難



シンジョウ ユキオ 議員
新 城 幸 男

宮城浜川交差点か

ら県営砂辺団地前の歩道
拡張はできないか。

歩行者の安全確保

を図るため、今後、調査
検討して行きたい。

国体道路から県営

砂辺団地への直進道路を
新設する考えは。

国道58号と町道砂

辺浜川線の交差点の距離
が約40mと短く、問題を
引き起こすことが予想さ
れることから、直進路の
建設は困難であると考え
る。

通学区を見直す考えは

現在の通学区は、

桑江・伊平地区の軍用地

進出等の結果、平成20年
7月10日の会議で、読谷
村から「建設場所が見つ
からない。今後は、読谷
村単独で施設整備をす
る。」との表明があった。
したがって、比謝川行政
事務組合での施設整備は
断念せざるを得ない状況
となっている。

三ヶ村の葬祭場建

設の進捗状況は。

宗教法人樹昌院の

設立が平成18年12月に認
可され、関係者の話では
本堂の中に葬祭場が2か
所作られるとのこ
と。敷地が3千㎡
以上であることが
ら、開発行為申請、
建築確認の許可が
必要で、平成21年
11月完成を目標に
申請書を作成中で
あると聞いている。

読谷村、嘉手納町、

北谷町の火葬場建設の話
合いは、どのようになっ
ているか。

当初、読谷村から

建設場所の候補地の推挙
があったが、当該候補地
について内部調整や企業

火葬場及び葬祭場建設の
進捗状況は

読谷村、嘉手納町、
北谷町の火葬場建設の話
合いは、どのようになっ
ているか。

当初、読谷村から

建設場所の候補地の推挙
があったが、当該候補地
について内部調整や企業

火葬場及び葬祭場建設の
進捗状況は

読谷村、嘉手納町、
北谷町の火葬場建設の話
合いは、どのようになっ
ているか。



歩道がせまくなっている宮城浜川交差点から県営砂辺団地前宮城2号線

必要な施設であると考え
ており、町としてもその
進捗状況に関心を持
っている。

の特色を、より良い施設として建設できるよう、地域と連携しながら進めたい。

資源ごみ(樹木)の活用推進は

問 同事業の機器は充分整備されているか。

答 搬入量の増加によって手狭となっているヤードの拡張が課題。

問 樹木、花木の処理費及び搬入量の推移は。

答 17年度の搬入量は、約989トン。18年度、約1千56トン。19年度、約842トン。処理できない草木類は、倉浜衛生施設組合に搬入処理している。

台風によるごみが多量に出された平成19年度を除くと、資源化処理施設稼働後の処理費及び搬入量は年々減少。



草木類は堆肥化され資源化される。

学力向上に向け秋田県と交流する考えは

問 児童、生徒及び父母の交流事業を実施する考えはないか。

答 先進県への視察研修等を検証した上で、検討したい。

◎ カジノと青少年健全育成に対する当局の考えは
▲ 治安悪化など教育環境に与える悪影響は避けられないものと考ええる



タマナハヒデコ 玉那覇 淑子 議員

避けたいと考える。素晴らしい自然環境に恵まれた地域の特性を生かした施策を推進したい。

問 高校生の大麻や薬物使用が報道された。本町の児童生徒を取り巻く環境を懸念するが本町の状況は。

答 薬物乱用防止教育を学校現場で指導徹底を行っている。毎年、各学校において薬物乱用教育等を推進している。中学校では、県警から専門の方を呼び薬物乱用教育を実施。定例校長会でも、周知・指導の徹底を説明した。

問 カジノ導入は、県民にとって多大な損失と危惧するが、当局の所見は。

答 カジノのような賭博施設を誘致することは

発達障害支援体制は

問 本町における発達障がい支援計画は。

答 「地域自立支援推進協議会」等を活用し、関係部署及び関係機関の連携を強化して行きたい。

問 早期療育はどうするか。

答 平成21年健診フォロー教室で早期療育の支援体制をつくり、その後親子通園を考える。事業実施する方向で調査検討する。

特定健診受診と町民の健康の状況は

問 本町の特定健診受診率や特定保健指導の取

組みの状況・成果は。

答 受診率は、12月8日現在、対象者5千393人中、1千323人24.5%。具体的な保健指導の着手はこれから。

問 小中高生の肥満も深刻化しているといわれているが。

答 生活習慣病の低年齢化を防ぐ健康指導が不可欠であると判断し、町では教育委員会と連絡・連携を取りながら対策を講じている。

問 他市町村と比べて要注意とする、健康に係わる傾向があるか。

答 代謝系疾患(糖尿病)の過去5年間の一人当たり医療費の平均値がわずかに大きい。

定額給付金の所見は

問 賛否両論あるが、どのように考えるか。

答 現段階において予測は難しい

状況であり、住民への生活支援や地域の景気対策としての効果は希薄であると考える。

問 支給される場合、膨大な事務作業が予想されるが対応は可能か。

答 年度内の執行の場合、多忙な時期に短期間で処理する必要があり、事務を行う人員の確保等に厳しい状況になることが予想される。



発達障がい支援者勉強会

★川村春菜さん

今日、町議会に行つて、勉強してたくさんのが分かりました。私がびっくりしたのは、発言時間と出席議員数です。出席議員数は、来たら名前のたてを上げれば人数が分るので、とてもびっくりしました。



6年1組



★伊禮加奈子さん

私は、テレビでなやみでいふことがよくあるけれど、生で議会を見るのは初めてなので、とてもびっくりしました。町議会を見学していろいろなことが分かりました。

★斉藤一代さん

初めての議会議室に入つて、話し合いをしているところを聞きました。すごい力でした。最初は楽しそうだったです。町議会でみんながいろいろから、県議会では、もっといろいろのかなあと思いました。

★松本花織さん

いつも平和にかいけつするわけではないんだなと思いました。でも、みんなの安全で楽しくしてあげるためです。このお話を聞いて、とてもいいです。

6年2組



★伊禮彩さん

ときどき会話が止まつて重たい空気が流れたりして、ちよつとこわかったです。私も大人になつたら、一番高いイスにすわつて、議会に参加したいです。

★喜友名咲耶子さん

「つわめ、国際会議の小つちやいやつとほめて、かっこええ！」議会議事堂に入つた時、私はそう思いました。でも、話を聞いてみると、難しい大人の話！という感じでした。でも、それだけ北谷町のことを考えているんだなあと感動しました。

★江川達翔くん

議員さんはちよつとおかたい人達だと思つていただけ、知つている人もいたし、話かけてくれる事もあった。そんな面々から少しだけ「議員になつて会議してみたい」と思つた。

★仲間大智くん

すごいきんちよつとかなでした。あーやつてほくたちのことを考えているんだなあーと思つきました。

6年3組



★米須葵梓くん

初めての議会に入つたけど、とてもいい感じだったので、おもしろかったです。こんどは、どんな議会をするのか気になります。いつかまた。

★赤嶺花菜さん

本物の議会を見たのは初めてだったので、おもしろかったです。大人になつたら多分わかると思います。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。

昨年後半から今年にかけて、世界的な金融危機の影響を受けて、雇用情勢が悪化しています。そんな中でも、私たちのまわりが明るくなることを祈念致します。

さて、今回は、浜川小6年生の生徒が議会傍聴に来てくれました。「緊張感があった。迫力があつた。大人の話をしていた。」等、いろいろな感想を書いてくれました。みなさんいろいろなところに目を向けて関心を持って下さい。私たち議員も励みになります。また、広報委員6名は趣向をこらしながら取り組んでいます。「議会だより」をもっと町民に読んでもらい、議会の様子を知っていただきたいと思います。今後とも、皆様からの御意見、御要望をお願い申し上げます。

広報委員 目取真 肇

「ご意見・ご連絡はここに」

北谷町議会事務局
電話：93613382
FAX：93619712